

# 一月読みとりおけいこ④（中）

名前（ ）

一月二十一日は初弘法の日です。弘法とは弘法大師のことです、京都で「弘法さん」といえば、東寺（教王護国寺）の縁日のことを言います。

弘法大師空海は、平安時代のはじめに活躍した人です。

奈良時代から平安時代にかけて、「遣唐使」という中国へのおつかいが日本海の荒波をこえていききました。空海はこの遣唐使船に乗って、仏教をしつかり勉強するために中国（当時の名は唐）へと向かいました。おっと、その前になぜこのおぼうさんの名前が空海なのか説明しておきましょう。

彼はあちらこちらで修行をしたのですが、室戸岬（高知県の東にあるとがった岬）の洞窟の中で瞑想した時、目の前には空と海だけが広がっていたのでそういう名前になりました。

中国の長安（今の西安）の都には惠果という名前のえらいおぼうさんがいました。この人はすいぶんおじいさんになつていたけれど、自分の教えをうけついでくれるお弟子さんが見つからぬままでした。ところが、空海に出会い、この若者にならすべてを教えることができる、と直感し、密教という教えを伝えたのです。

空海は惠果が死ぬまで、必死で教わることすべてを吸収しました。そして日本に帰ってきてから「真言宗」という教えを広めました。

東寺は空海が建てたお寺。世界文化遺産にもなっているすばらしいお寺です。二十一日は空海の月命日なので、みんながおまいりに来るのです。そうして、たくさんの屋台も出てにぎわいます。一月の縁日が「初弘法」なのです。

音読サイン→

① 何の話でしよう？

② 空海の名前はどこでついたのですか？

③ 空海はだれに密教を教わりましたか？

④ 空海は何に乗つて唐に行きましたか？

⑤ 空海が広めた教えをなんといいますか？

⑥ なぜ二十一日が弘法さんなのですか？

⑦ 東寺の別名を漢字で書きましょう。

（ ）おぼうさん（ ）屋台（ ）花

⑨ あつているものに○をつけましょう。

（ ）東寺は世界自然遺産である。

（ ）空海は鎌倉時代に活躍した。

（ ）空海はとてもかしこい人だつたらしい。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

